

たいわ 社協だより

TAIWA SHAKYOU DAYORI



地域の安心を守るために

大和町民児協 町長に大震災の活動報告

9月2日(金)、大和町民生委員児童委員協議会(以下大和町民児協)の役員5名が大和町役場町長室を訪れ浅野元町長に東日本大震災における民生委員49名の活動を報告しました。

大和町民児協は、震災発生当初から支援を必要とする地域住民の安否確認等の活動を展開し地域の安心のために尽力してきました。このたび活動内容を報告書にまとめたことから、今後の地域防災に役立てるため要援護者支援のあり方等について浅野町長と懇談をしました。

報告書に目を通した浅野町長からは「地域のためこんなにも活動していただきありがとうございます」と感謝と労いの言葉があり、大場昭夫会長は「災害時要援護者支援活動の課題解決のきっかけにしていきたい」と話しました。

CONTENTS

- P1 ● 地域の安心を守るために
大和町民児協 大震災の活動報告
- P2~3 ● 社協・地域福祉関係記事
活き生きシルバーが地域を明るく元気に！ 他
- P4~5 ● ボランティアセンターコーナー
地域でこんなボランティア「さざんか」 他
- P6 ● たいわ福祉情報掲示板
- P7 ● 地域へ発信！ 100文字いんふあ
- P8 ● ひだまりな人ズームアップ 他

活き生きシルバーが地域を明るく元気に！

～大和町老人クラブ連合会活動報告

健康増進事業（大和町老連主催）

第30回親善ゲートボール大会

結果（6/24児童スポーツ広場）

優勝 小野チーム
準優勝 幕柳チーム
第三位 金取北チーム



第16回ニュースポーツ大会

結果（9/1総合運動公園）

●グラウンドゴルフの部

団体戦 優勝 舞野チーム
準優勝 金取北チーム
第三位 城内中チーム
個人戦 優勝 鈴木康平(石倉)
準優勝 佐藤好子(鳥屋)
第三位 蜂谷孝郎(舞野)

●ペタンクの部

優勝 北目チーム
準優勝 新小路Bチーム
第三位 新小路Aチーム



※各競技の入賞者・優勝チームは10月に行われる宮城県シニアスポーツ大会に出場予定です

吉岡老人クラブ ひだまりの丘除草作業



▲7月19日(火)ひだまりの丘

吉岡地区老連では、地域の奉仕活動として、ひだまりの丘の除草作業を毎年行っています。今年も早朝から33名で植込みを中心に手作業で除草しました。

友愛訪問事業

宮城県老人クラブ連合会のモデル助成事業で大和町老連は23年度と24年度に、各地区老連の女性委員会を中心にひとり暮らし高齢者等を訪問し、日常生活援助や外出機会の呼びかけ等の友愛訪問活動事業に取り組みます。

日帰りお楽しみ会



▲ベルサンピアみやぎ泉にて

ひとり暮らしの高齢者の日帰り小旅行を6月22日(水)開催しました。震災の影響により開催が危ぶまれましたが、花野果ひろばやベルサンピアなど町内を巡るツアーに変更して実施しました。ゆっくり温泉に浸かり、カラオケや交通安全腹話術を楽しむなど、参加した14名は思い思いに小旅行を満喫しました。

まほろば夏まつり チャリティーかき氷

8月7日(日)に行われた、まほろば夏まつりのチャリティーかき氷に今年多くの方にご協力をいただきました。時折り長い行列ができ機械もフル稼働で、夕方までに856杯を売り上げました。



みなさまからの善意に感謝～義援金報告

まほろば夏祭りでの100円チャリティーかき氷の売上金は全額東日本大震災の義援金として、以下の通り送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

大和町災害対策本部へ 85,600円

みんなで夏の思い出大作戦 ~にこ2きっずがイベント実施~



▲焼くのと食べるのどっちが早いかな!!

大和町障がいを持つ児童の親グループ"にこ2きっず"が8月20~21日に合同宿泊交流会『がんばろう宮城!! みんなで夏の思い出大作戦』を開催しました。これは震災の爪あとが残る沿岸地域の障害を持つ子ども達や家族に、何かできることはないかという思いから企画されたもので、七ツ森希望の家を会場にプール、バーベキュー、花火大会、スイカ割りなどを行いました。「なかなかバーベキューは出来ないので…」という家族もあり、活動と交流を楽しんだという感想が聞かれました。

にこ2きっずではこれからも活動を通して他の地域の家族とネットワークを作り、いつでも協力し合えるようになりたいと考えているそうです。

学生ボランティアも活躍

にこにこのイベントにはいつも学生ボランティアが活躍します。今回も仙台大学のCo-ACTメンバー6名と東北福祉大学のボランティアサークルどろんこメンバー6名の学生ボランティアが参加、子ども達はお兄さんお姉さんとペアになりバーベキューを食べたり、花火をしたり、ゲーム大会をしたりと良い思い出を作ることができました。またその間、子どもと少し離れることができた親同士はゆっくりと交流することができ有意義な時間を過ごせたそうです。



▲巨大ふわふわサイコロでバレーボール大会

ご理解ご支援ありがとうございます 会費納入御礼

今年度も町内各世帯より社協への会員加入、会費納入をしていただきましたこと誠にありがとうございました。また各地区において福祉推進員である区長さんを始め、班長さんや役員さんにお取りまとめいただきましたことにも心より御礼申し上げます。

社協の会員会費制度は、社協会員への加入を通して地域福祉に関わりを持つことで、一人ひとりの思いが「ふだんのくらしのしあわせ」へと還元されていく仕組みです。誰もが住み慣れた地域の中で互いに支え合い、安心して自分らしく生きと暮らせる地域社会を構築するため、この会費をもとに地域福祉のさらなる充実を図ってまいります。

*特別・賛助会費納入者（個人・企業）のご芳名は第88号で掲載予定です。

私は地元の地域福祉を学ぶため大和町社協で実習をさせていただきました。地元ということもあり社協事業については知っていたつもりでしたが、改めて一つ一つ目的や内容、課題を学び、新たな発見が出来ました。また、各事業に参加することで地域の方々やボランティアさんとの出会いやふれあいがあり良い経験でした。

その中で自分自身も経験した3月11日の東日本大震災については、貴重な活動をすることが出来ました。亘理町の災害ボランティアとして参加し、各家庭に参加することで地域の方々やボランティアさんとの出会いやふれあいがありました。

東北福祉大学 総合福祉学部

上田 美香

大和町社協では、7月22日から23日に渡って社会福祉援助技術実習の学を受け入れました。修了にあたり実習を振り返っていました。

間違ったところ、休憩時間にはそれが地元の被災状況や震災後の思いなどを聞いたこと、みんなの宮城県への思いに感謝で一杯でした。

新たな学びと発見に感謝

の泥出しの活動を行つてきました。みんなで協力し予定時間内に無事に終了することができたこと、休憩時間にはそれまでの地元の被災状況や震災後の思いなどを聞いたこと、みんなの宮城県への思いに感謝で一杯でした。

また、課題学習として震災時の民生委員報告書をまとめてさせていただきましたが、民生委員さんの「これで良かったのか」という葛藤の言葉に、民生委員としての責任感の強さを感じました。今回の実習を通して、大和町の地域福祉を学びながら改めて、大和町、社協、地域、民生委員、ボランティアなど地域福祉を取り巻くそれぞれの活動役割、関係を知ることができたことが、私の実習の最大の成果だと思います。

最後になりましたが、実習中に関わってくださった地域の皆様、ご指導いたきました社協職員の皆様、町包括支援センター様、本当にありがとうございました。

大和町ボランティアセンター

TEL・FAX 022-345-2156

E-mail taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp

URL http://www.taiwa-shakyo.or.jp

大和町発! 災害ボランティア活動

前号(No. 85)に引き続き、町内外で様々な活動を展開しているボランティアの様子をお伝えします。

1. ボランティアバスで被災地支援

大和町社会福祉協議会では、町内で募ったボランティアに被災地で災害ボランティア活動をしていただくことを目的に災害ボランティアバスパック事業を実施しました。

◆1日目 7月15日(金)亘理町

5名のボランティアが亘理町災害ボランティアセンター内でボランティア向けにカキ氷を提供する活動を実施しました。暑い日が続いていたので冷たいカキ氷はとても喜ばれました。

◆2日目 7月20日(水)七ヶ浜町

14名の方にお申込みいただきありがとうございましたが、台風の接近によりやむなく中止となりました。

◆3日目 7月23日(土)七ヶ浜町

17名のボランティアが七ヶ浜町で瓦礫の撤去作業や写真などの遺失物の洗浄・整理の活動に従事しました。また他のボランティアへのカキ氷提供活動も実施しました。



▲被災者への食器提供のお手伝い



▲亘理町の特産品にちなんで「いちご味のかき氷をどうぞ!」



▲亘理町災害ボランティアセンターにて



▲七ヶ浜町災害ボランティアセンターにて

2. ボランティア友の会活動

町ボランティア友の会の皆さんは七ヶ浜町災害ボランティアセンターで仮設住宅の皆さんに配布物の配布、集会所のお茶出しや話し相手、施設の清掃など定期的に活動しています。

3. ボランティア活動者を応援するボランティア

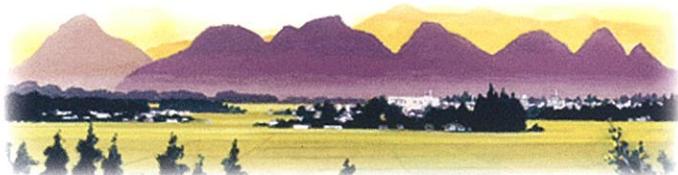
ボランティアセンターでは、猛暑の中、屋外で活動するボランティアさんに少しでも暑さを癒してもらおうと、カキ氷隊を結成!! ボランティア活動者を応援するボランティア活動をしました。汗だくでがんばっているボランティアに「冷たくて最高!」ととても喜ばれました。カキ氷隊ボランティアは「力仕事は出来ないけれど力添えにはなったよね!」と嬉しそうでした。

フルタフ収集ボランティア

吉岡婦人会上町支部のみなさん、相沢京子さん、吉岡児童クラブの皆さん、津田克則さん、高橋八重子さん、桜井京子さん、佐々木真美さん、高橋さん、高橋唯さん、瀬戸さん、小石さん、高橋世津子さん、大谷きよのさん、桜井さん、吉田マサイさん、高橋あみさん、大和警察署の皆さん、早坂和馬さん、佐々木さん、石井さん、加藤俊子さん、小野原さん、その他多くの匿名の皆さん環境ボランティアご苦労様です。

*****空き缶は水ですすいで指定日に指定の場所へ出しましょう

ゴミの集積所から集めるのはやめましょう*****



ボランティアセ

地域でこんなボランティア ボランティアサークル紹介⑪ 配食サービス 運転ボランティア 「さざんか」



代表 堀田 多美夫

大和町身体障害者福祉協会員8名が「さざんか」として配食サービスの運転ボランティアとして協力しております。平成4年からこの活動が始まったのですが、当時の配食サービスはボランティアの方々があ弁当を手作りして配達していただき、大変苦労していたそうで、元協会長の佐藤栄一さんが何かお手伝いできることはないかとの考えで運転ボランティア活動を提唱したものです。私たち障害者はハンディを持っていますが車に乗れば健常者と変わりません。最初は危険ではないかと心配されましたが、かれこれ20年近く未だかつて事故には遭っておりません。会員の方々の交通安全に対する並々ならぬ努力の賜物と感謝しております。

これからも体力の続く限り健康には十分留意しながら継続してまいりたいと思いますので、よろしくご支援とご協力をお願いいたします。

まるごと茶屋 エコクラフト教室

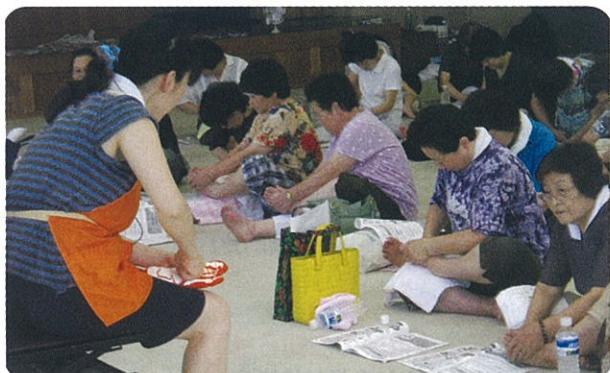
8月25日(木)まるごと茶屋において第2回エコクラフト教室が開かれ、11名の参加者が佐々木裕美先生のご指導のもと素敵なバッグに挑戦しました。紐を組み合わせて自分なりのアクセントをつけながら出来上がりを楽しみに熱心に製作しました。



次回
11/24(木)
お楽しみに！

毎日続けてからだキレイ 大和町ボランティア友の会研修会

7月12日(火)町民研修センターにおいて「からだキレイ講座」が開催されました。富谷足もみ楽健会の内山心葉先生に来ていただき "足もみできれいになろう!"をテーマに65名の会員が足もみ健康法を体験しました。基本のもみ方、脳に良いもみ方、ダイエットに良いもみ方など指導していただきながら、優勝商品を狙って足指ジャンケンにがんばったりして楽しい時間を過ごしました。「毎日続けて健康ながらだでボランティアをしましょうね!」と声を掛け合いました。



▲「ここをぎゅっと押してみましょう!」

手話で名前を覚えたよ 夏休み小学生手話体験講座



▲♪ともだちたくさん うれしいな♪

8月4日(木)ひだまりの丘において手話通訳者の高橋佳子さんに小学生3年から6年生を対象に手話体験講座をご指導いただきました。

「自分の名前を覚えた」「手話の劇が楽しかった」「耳の聞こえない人と手話で話してみたい」「トトロの歌に合わせて手話をするのが楽しかった」などの感想が聞かれ、講座が終わってからも手話を忘れないようにと自分の名前をお友達に教えていました。

たいわ福祉情報掲示板

日時 場所 金額 対象 内容 申込
問い合わせ 持ち物 連絡先 TEL になります。

講座・案内

地域防災研修会

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

NPO法人レスキューストックヤード(名古屋)から常務理事の浦野愛氏をお招きし東日本大震災の支援活動の様子をお伝えしていただきます。

④11月29日(火) 13:30~

曲まほろばホール

区長、自主防災組織関係者、民生委員児童委員、ボランティア、一般市民等

手話初級講座

☎345-2156 大和町ボランティアセンター

災害の発生により聴覚障害者はとても不安な状況に陥りました。そんなときこそ地域の皆さんの支援が必要になります。「手話が出来たらなあ」と思った方いませんか?聴覚障害者とのコミュニケーションを学ぶ講座です。

④11月中の毎週火曜日(1日、8日、15日、22日、29日) 10:00~12:00

曲ひだまりの丘 ¥500円

弁護士による法律相談のお知らせ

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

弁護士による法律相談会を開催します。地域の皆さん安心して暮らせるように弁護士が多重債務・相続・財産など法律に関するお悩み、心配事について相談をお受けします。
④10月13日(木) 10:00~15:00
曲吉岡コミュニティセンター
※秘密厳守、相談無料です。
※相談時間30分、要事前予約。
※定員(8人)になりしだい終ります。

募集

宮城シニア美術展作品募集

☎022-223-1171 宮城県社会福祉協議会 生きがい健康課

あなたの作品を出展してみませんか?創作による作品を募集して展示します。

曲宮城県美術館 ④12月1日(木)
~4日(日)までの4日間

募集対象:日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門

テーマ:自由 出展者規定:県内在住60歳以上、アマチュアの方。出展料や規格がありますので詳しくはお問合せください。

イベント

東日本大震災により大和町へ避難または転居された皆様へ

☎345-2156 大和町ボランティアセンター

ようこそ大和町へお出でくださいました。美味しいお茶とお菓子をいただきながらみんなでおしゃべりするサロンを開催します。申込不要、ふら～っと遊びに来てみてください。プレゼントも用意してお待ちしております。

10月31日(月)10:30~14:00(出入り自由です) ひだまりの丘(最終面に所在地記載)※ひだまりの丘へは町民バスでお出でになります。主催:大和町ボランティア友の会

健康たいわ21推進大会

☎345-7221 大和町保健福祉課

心身の健康増進を目的とした大会を開催いたします。今年の目玉は「食育かるた取り大会」です。5人一組でお申し込み下さい。

④11月5日(土)開催

曲まほろばホール(大・小・会議室他)

ゆうき千鶴 愛のチャリティーショー

☎368-0930 ゆうき千鶴音楽事務所

収益金は心臓移植患者や震災の被災者のために寄付されます。

④10月16日(日) 10:00開演

曲まほろばホール

¥入場券:全席自由2000円
(当日券あります)

子育てサロン開催のお知らせ

◆子育てサロンきらきら

④10月14日(金)、11月11日(金)、12月9日(金)、1月13日(金)、10:00~12:00

曲大和町町民研修センター 曲子育て支援ボランティアグループ・きらきら 代表・佐々木 342-2444

◆子育てサロンぽっぽこ

④10月20日(木)、11月17日(木)、12月15日(木)、1月19日(木)、10:00~12:00

曲杜の丘会館 曲子育てサロンぽっぽこ 代表・市川 348-6595

◆両サロン共通事項

0歳~未就学の子どもとその親、祖父母など
¥無料(お子さんに必要な飲み物・おやつなどはご持参ください)

おもちゃびょういん

ひまわり開院のお知らせ

☎090-8616-2636 おもちゃ病院ひまわり院長 勝又壊れたおもちゃをお持ち込みください。お子さんからお話しを伺いながらおもちゃドクターがその場で修理いたします。

④11月11日(金) 10:00~12:00
曲大和町町民研修センター

ひなたぼっこ会開催のお知らせ

☎345-2156 大和町ボランティアセンター どなたでもご参加いただけるお茶飲み会です。

④10月20日(木) 曲まるごと茶屋
④11月17日(木) 曲ひだまりの丘
④12月15日(木) 曲まるごと茶屋
10:30~¥会費100円、申込不要

生活相談所開設日のお知らせ

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

日常生活の困り事、心配事はありませんか?相談員が親身になってご相談に応じます。

④10月13日(木)、11月17日(木)、12月15日(木)、1月19日(木)、10:00~15:00 曲吉岡コミュニティセンター ¥無料

街喫茶さをり叶蔵展

☎347-0028 NPO黒川こころの応援団

④12月17日(土)~23日(金・祝) 11時~17時

曲Gallery叶蔵

¥入場無料

生活復興支援資金について

震災により被災した低所得世帯に生活費や経費等の貸付を行うことにより生活復興をしていただく資金が創設されました。

①一時生活支援費(当面の生活費)

月額20万円以内(単身世帯15万円以内)

②生活再建費(住居の移転費等)

80万円以内の必要額

③住宅補修費(住宅の補修)

250万円以内の必要額

その他細かな要件や必要書類などがありますのでまずはご相談ください。

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

講座案内、イベント告知、ボランティア募集など、地域や福祉関係の情報を掲載します。掲載したい情報がありましたら社会福祉協議会(TEL・FAX345-2156)までお寄せください。

※受付締切は平成24年1月5日です。

※内容によっては掲載できない場合や内容を一部省略することがあります。



地域へ発信!

100文字 いんふあ

NPO法人 黒川こころの応援団

TEL/FAX 347-0028 吉岡字館下47

この12月、吉岡上町で小さな「街の喫茶店」として歩み始めてから10年となります。商店街始め多くの人に支えられ法人化・移転・業務拡大など少しづつ歩を進められました。地域の方々に心より感謝いたします。

大和町社協事務局＆ボランティアセンター

TEL/FAX 345-2156 吉岡字館下88 ひだまりの丘 内

七ヶ浜町を拠点に被災者に寄り添った活動を続けているNPOレスキューストックヤード（名古屋市）から被災地の今、支援の様子、命と暮らしを守るための知恵などを伺います。詳しくは11/29の地域防災研修会で！必見必聴の価値あります。

大和町地域活動支援センター 工房ななつもり

TEL/FAX 345-2156 吉岡字館下88 ひだまりの丘 内

メンバーさんに合ったいろいろな作業をしていただいている。合間をみて色麻町の「シャクヤク」や三本木の「ひまわり」を見学に行ったり、みんなそれぞれに楽しみながら毎日通所しています。近くに来たらお立ち寄りください。

大和町地域包括支援センター

TEL 345-7241 FAX 345-7240 吉岡字西桧木1-1

当センターでは”その人らしく”住みなれた地域で生活していく権利を守るという権利擁護業務を担っています。その中に「成年後見制度」に関する手続き等のお手伝いがあります。興味のある方はお気軽にご相談ください。

地域支援センター ぱれっと

TEL 344-3596 FAX 344-3595 吉岡字南金谷下8-7

地域支援センターぱれっとでは、夏休み期間を利用して大和町日中一時支援の「もりの子クラブ」を実施しました。今年も七ツ森希望の家を会場に、初めて利用の3名を含め15名の子供達が、元気にプール遊びや製作活動等楽しみました。

あさいな学園分場 いこいの家たんぽぽ

TEL 345-7822 FAX 345-7828 吉岡字古館25-2

暑さ厳しい日が続いておりますが、暑さに負ける事なく利用者の皆さん、職員元気いっぱいに活動しています。ご利用の体験・見学いつでも大歓迎です。心よりお待ちしております。

養護老人ホーム 偕楽園

TEL 346-2221 FAX 346-2222 小野字前沢31-1

9月15日「長寿を祝う会」が行われ、当日は美味しい料理と唄と踊りで会場は明るい笑顔でいっぱいになりました。大震災から半年大変な時だったと思います。「明日からまた健康に注意して頑張りましょう。」とみんなで誓いました。

NPO法人 ふれあい

TEL 346-5008 FAX 346-5044 宮床字下小路46-1

コーヒーショップ活動の皆様の紹介をいたします。毎週月・水・金の午後から和風園に出向いて、1杯のコーヒーを100円で入所されている方々に注文をとりながらお出ししています。「今日は何杯売れたよ」と、意欲的に活動をしています。

特別養護老人ホーム 和風園

TEL 346-2229 FAX 346-2305 小野字前沢1

9月の敬老月間に、和風園では「長寿を祝う会」として歌や踊り、懐石料理が振る舞われ賑やかなお祝いを行いました。今年9月までに百歳を迎えた利用者様も3名おられ、誕生日には町長が来園されお祝いの言葉等を頂きました。

介護老人保健施設 希望の杜

TEL 344-3232 FAX 344-3231 吉田字新要害10番地

震災での被害を受けた建物は3分の2程度復旧しております。今までとは違った木目を基調とした落ちつい雰囲気の設えとなっております。「新生希望の杜」お気軽に見学にいらしてください。スタッフが笑顔で待っています！

在宅心身障害者保養施設 宮城県七ツ森希望の家

TEL/FAX 345-3701 吉田字上童子沢21

今年も七ツ森希望の家オリジナルの「あそんじゃおinななつもり」が10月10日（月）体育の日に開催されます。毎年趣向を凝らした企画で皆様に提供させていただいておりますのでどうぞご期待下さい。

障害者支援施設 宮城県船形コロニー(なでくらセンター)

TEL 345-4236 FAX 344-1453 吉田字上童子沢21

船形コロニーでは、彩久楽会の方々による健康体操や生け花、板垣先生の音楽活動、その他、手工芸や乗馬など、多くのボランティアによる楽しい活動支援を展開しています。近日中にジャグリングの方も！楽しめます！

鶴巣桜の家

TEL 347-7181 FAX 343-2272 鶴巣下草字観音堂68-1

9月行事の敬老会では、職員によるヨガコイ踊り、「鶴巣桜の家のど自慢大会」を企画しました。毎年職員の出し物では遅くまで企画、練習を行い盛大に行ってます。お試し利用も出来ますので気軽にご相談下さい。

「誰もが平等に情報を得られる社会に」

手話通訳者 佐藤恵美さん

ひだまりな人
ズームアップ



佐藤恵美さん プロフィール

(さとうえみ)

富谷町在住。1982年大和町宮床生まれの28歳。

宮城県北部保健福祉事務所栗原地域事務所の手話通訳者として勤務。みやぎ通訳派遣センターの登録手話通訳としても活動している。

小・中でバレーボール、高でやり投げ（インターハイ出場）の経験があり、現在はよさこい踊りに熱中している。

梅花亭のいちごタルトが好き。



七つ森手話サークルの皆さんと

手話を使った聴覚障害者（ろうあ者）と手話がわからない相手とのコミュニケーションの仲立ちをする仕事です。大和町出身で手話通訳者として県内で活躍する佐藤恵美さんを取材しました。

◆手話との出会いと
ステップアップ

「わづあ者に会ったこともなかつた」という佐藤さんが手話に取り組み始めたのは平成16年のこと。大学を中退し将来を思い悩んでいたとき、「手話通訳」の存在を本で知ります。「手話はテレビドラマで知つてたし時間もあつた。社協のボランティアセンターに問合せて情報を得ました」と佐藤さん。紹介された手話サークルに入会し、社協主催の手話講座を受講、さらには2年間講座を受講、さらに2年間手話講座にも参加しました。平成18年頃には会話が出来るようになり、ちょうど空きが出た現在の仕事に就くことになります。「2年しか習つていなかつたので

手話通訳をご存知ですか？手話を使つて聴覚障害者（ろうあ者）と手話がわからない相手とのコミュニケーションの仲立ちをする仕事です。大和町出身で手話通訳者として県内で活躍する佐藤恵美さんを取材しました。

不安でいっぱいでしたね」と当時を振り返りますが、その後も勉強を重ね、手話通訳者養成講座（県ろうあ協会）、手話通訳者全国統一試験をクリアし着実にステップアップしてきました。

◆手話を通じて広がる世界

手話通訳者は相手の話の内容を理解し手話や言葉に置き換えています。ろうあ者にも早口、多弁、方言や新しい手話を使う人などがいて、また一つの言葉に複数の手話表現があつたり、同じ手話でも地域によつて意味が違つたりと「実は手話がわかるけれど通訳ができるわけではない

お知らせ

地域防災研修会

とき 11月29日(火)13:30~
ところ まほろばホール
講師 NPOLエスキューストックヤード
常務理事 浦野愛氏
被災地支援の今、災害から地域を守るために第一人者から伺います。貴重な機会をお見逃しなく！
問合：大和町社協 TEL345-2156

藤桜会 代表 千葉せい子 様	金 二〇〇、〇〇〇円
大和盆栽愛好会 様	金 一五、九四一円
(有)佐藤サイクル 代表取締役 佐藤 茂 様	金 一〇〇、〇〇〇円
宮城県年金受給者協会 下町白衣隊一同 様	金 一〇〇、〇〇〇円
大和商工女性部上町地区 様	金 二三、三六〇円
仙台北支部 (GG大会) 様	金 二、二〇〇円
匿 佐々木 博子 様	金 九、〇〇〇円
匿 金 名 様	金 一〇、〇〇〇円
匿 三、〇〇〇円	金 一〇、〇〇〇円
米 米 kg kg	金 10 5 kg kg

あたたかい善意
ありがとうございます

(平成23年6月16日～9月15日)

そうです。「まだまだ分からぬ手話をたくさんあり、日々新しい手話を学んでいます」と語る佐藤さんはいろいろな地域の人と出会い世界が広がっていくこの仕事にやりがいを感じているそうです。

震災時の聴覚障害者についても話していました。「発生直後はラジオが唯一の情報源でした。が、聞こえない人にとつてはその情報すら得られませんでした」。沿岸部では逃げ遅れたり、避難所で情報を得られず不便な思いをしたりと報道では知りえます。様々な問題があったそうです。

「町内のろうあ者は近隣の助けをもらつて過ごしたようです」と佐藤さん。障害者は自らの存在を地域に伝え、また地域でもいざというときに見守る体制を作つてもらいたいと感したそうです。また「外見からはわからない障害なので相手に誤解を与えやすかつたりしますが、手話に限らず筆談や身振り、口を大きく開いてゆっくりしゃべるなどコミュニケーション方法はいろいろあります」と接するポイントを教えてくれました。

ろうあ者のためと思われがちな手話通訳ですが、実は病院や学校、企業や行政、お店など、ろうあ者が共に暮らす私たちの社会にとって必要不可欠なものと佐藤さんは考えています。誰も排除しない社会を目指して「どこに行つても、たとえ障害があるても、誰もが平等に情報が得られる社会になるといいなと願っています」と語ってくれました。

人と人との繋がりの大切さを改めて実感致しました。

これからも皆様の思いやりの心でご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

（編集委員 小野）

【発行・編集】社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

TEL・FAX: 022-345-2156



〒981-3621

大和町吉岡字館下88 大和町保健福祉総合センター（ひだまりの丘）内
URL <http://www.taiwa-shakyo.or.jp> E-mail: taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp